

ROKIN 中間ディスクロージャー誌 DISCLOSURE

2018 中間期 財務状況のご報告



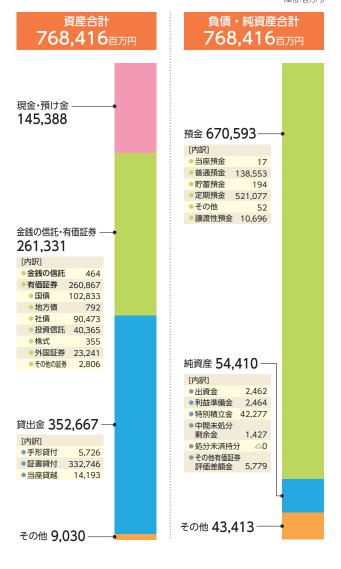
資産と負債・純資産の状況

■ 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	2018年3月末	2018年9月末
現金	4,029	4,250
預け金	131,899	141,137
金銭の信託	464	464
有価証券	262,602	260,867
貸出金	345,170	352,667
その他資産	5,195	5,112
有形固定資産	3,835	3,760
無形固定資産	57	52
前払年金費用	25	44
債務保証見返	95	83
貸倒引当金	△22	△22
合計	753,353	768,416

負債の部及び純資産の部	2018年3月末	2018年9月末
預金積金	645,650	659,896
譲渡性預金	10,277	10,696
借用金	36,400	36,400
その他負債	2,242	2,912
代理業務勘定	8	8
賞与引当金	181	189
役員賞与引当金	5	2
退職給付引当金	2,075	2,171
役員退職慰労引当金	35	33
睡眠預金払戻損失引当金	123	111
繰延税金負債	1,786	1,500
債務保証	95	83
負債の部合計	698,881	714,006
出資金	2,464	2,462
利益剰余金	45,473	46,168
処分未済持分	_	△0
会員勘定合計	47,938	48,630
その他有価証券評価差額金	6,533	5,779
評価・換算差額等合計	6,533	5,779
純資産の部合計	54,472	54,410
合計	753,353	768,416



リスク管理債権について

2018年9月末における不良債権額等の状況は、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」の合計で18億15百万円となり、総貸出金に占める割合は、0.51%という低水準を維持しています。

また、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」の合計額18億15百万円のうち、17億96百万円は担保や保証機関等の保証で債権の保全が図られ、18百万円は個別貸倒引当金により保全措置を図っています。



金額、比率の表示方法

1. 金額単位

- (1) 各表に表示した金額単位未満の端数は切り捨てて記載しています。
- (2) 小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。 また、残高が百万円未満の科目は「O」と表示し、残高がない科目については「一」と表示しています。

2. 諸利回り・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。

本誌は、当金庫の経営内容を多くの皆さまに知っていただくために、2018年9月末情報を取りまとめてご報告するものです。 9月末中間決算は法定化されておりませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。 (単位:百万円)

収益と費用の状況

■ 損益計算書

(単位:百万円)

■ 沢皿□井目		(単位・日万円)
科 目	2017年中間期	2018年中間期
経常収益	4,794	5,116
資金運用収益	4,415	4,535
役務取引等収益	106	127
その他業務収益	224	453
その他経常収益	49	0
経常費用	3,802	3,836
資金調達費用	287	244
役務取引等費用	530	604
その他業務費用	10	55
—————————————————————————————————————	2,972	2,930
その他経常費用	2	1
経常利益	991	1,279
特別利益	_	4
特別損失	1	1
税引前中間純利益	990	1,282
法人税、住民税及び事業税	291	371
法人税等調整額	△15	△18
法人税等合計	276	353
中間純利益	713	929

「経常収益」は、前年同期比3億21百万円増加しました。 有価証券利息配当金の増加等を要因とし「資金運用収益」 が増加し、また国債等債券売却益の増加等を要因とし「そ の他業務収益」が増加しました。

「経常費用」は、前年同期比33百万円増加しました。 預金利回りの低下を要因とし、「資金調達費用」が減少し つつ、物件費の減少等を要因とし、経費が減少しました。 一方で、信用保険料等の増加を要因とし、「役務取引等 費用」が増加しました。

「経常収益」の増加が「経常費用」の増加を上回ったことにより、「経常利益」は前年同期比2億87百万円増加し、12億79百万円となりました。

「中間純利益」は、「経常利益」増加の影響を受け、前年同期比2億15百万円増加し9億29百万円となりました。

資金運用収益(貸出金利息など) 4,535百万円 + 役務取引等収益(受入為替手数料など) 127百万円

収益

+ その他業務収益(債券売却益など) 453百万円 +

その他経常収益 0百万円 費用
資金調達費用(預金利息など)
244百万円
+
役務取引等費用(支払為替手数料など)
604百万円
+
その他業務費用(債券売却損など)
55百万円
+
経費(人件費・物件費など) 2,930百万円

経常収益 5,116百万円

その他経常費用 1百万円 経常費用 3,836百万円

経常利益 1,279百万円

一 内訳

収益 一 費用

特別利益 4百万円

特別損失 1百万円

2 税引前中間純利益 1,282百万円

→ 內訳 1 経常利益 十 【特別利益 — 特別損失】

法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額

371百万円 △18百万円

法人税等合計

353百万円

中間純利益 929百万円

→ 內訳 ② 税引前中間純利益 — 法人税等合計

主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円、%)

項目	2017年中間期	2018年中間期
業務純益	988	1,327
資金運用利回	1.24	1.21
資金調達利回	0.08	0.06
資金調達原価率	0.96	0.88
資金利鞘	0.28	0.33
預貸率 (末残)	51.97	52.59
預証率(末残)	39.95	38.90

自己資本の額と自己資本比率(概算値)

2018年9月末の自己資本額は48,578百万円となり、 自己資本比率は11.91%となりました。

自己資本合計48,578百万円

リスク・アセット407.649百万円

×100

自己資本比率 11.91% (概算值)

2018年9月末の当金庫の自己資本比率は11.91%であり、国内基準の最低所要自己資本比率4%を大きく上回っています。また、自己資本のほぼ全額が出資金及び利益剰余金で構成されており、質の高い内容となっています。



※9月末中間決算は法定化されておりませんが、内部規定に基づき、3月末本決算に準じた仮 決算を行っております。上記9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算出し た概算値です。

長野ろうきん社会貢献活動のご紹介

長野ろうきん 「こども基金」

~ろうきんの融資を利用することで、地域のこどもの支援につながります~

ろうきんの各種ローンをご利用いただくことで、2018年度中の新規ご融資取引1件につき100 円をろうきんが拠出し、その総額を「長野県みらい基金」を通じて支援団体へ寄付いたします。

長野ろうきん「こども基金」のながれ

集まった想いが

あなた

ろうきんの

各種ローンで夢実現!

- ◆住宅 ◆教育
- ◆カードローン

長野ろうきん 「こども基金」

社会に貢献!

各地域の NPO・ボランティア 団体等

- ◆こども食堂
- ◆こどもの学習支援
- ◆子育て相談事業 など

各種ローンの ご利用

ろうきん融資利用が、 身近な子どもの健全育成につながるしくみ

長野ろうきん

期間中、新規ご融資1件につき 100円を ろうきんが拠出

長野県みらい基金

みらい基金と連携して 助成

「長野ろうきん『こども基金』」は、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、地域の 子どもに関する課題解決に取組んでいる支援団体(NPO等の非営利団体)と連携し、長野県内の子育て世帯を応援する 取組みを支援する基金です。寄付金の助成先は長野県みらい基金を通じてご案内いたします。皆さまから集まった想い が社会貢献につながります。

~ 寄付者と地域貢献をつなぐシステムです~

長野ろうきん普通預金□座から、一定期間ごとにNPO等への寄付金を手数料無料で自動振替す る制度です。集まった寄付金は「長野県みらい基金」が管理し、あなたが応援したい寄付先もし くは、選考会で決定した個別のNPO等へ寄付配分されます。寄付先の活動状況は、みらい基金 ホームページやニュースレターなどでお知らせします。

福祉金融機関である〈ろうきん〉が、はたらく人とNPO・市民活動団体を結ぶ新しい支援のカ タチとして、地域社会を応援する「マンスリーサポート寄付制度」で、身近な社会貢献につなげ ていきます。

※寄付金の一部 (20%) を、「長野県みらい基金」へ寄付配分します。 ※申込書は店頭にご用意してございます。お気軽にお声掛けください。



長野県みらい基金とは

「長野県」の「みらい」を創るために、新しい寄付の形でNPO等公 共的活動団体を強くし、社会で役に立つ組織にするための法人です。

わたしのミカタ ろうきんchou-chou トフルプロジェク

ピンクリボン運動を支援する取組みです。

長野ろうきんでは、長野県で暮らす女性がいつまでも健康でいられるように、"わ たしの積立 ろうきん chou-chou"による年間お積立合計額の0.05%と"ろうきん chou-chouローン"の年度末時点での利用残高の0.05%を長野ろうきんが負担し、 公益財団法人日本対がん協会「ほほえみ基金」に寄付いたします。





お使いみち

車やバイク、ジェットスキー、モーターボート などのご購入、車検・修理、免許取得費 ラーや他金融機関カーローンの お借換え費用などにご利用いただけます。 ※事業性資金としてはご利用いただけません。 ※ご利用いただく保証機関によって、お使いみ ちの範囲・ご融資金額・ご返済期間が異なる 場合があります。 2018年11日1日現在

7リーダイヤル 0120-1919-48 受付時間 平日/9:00~17:00 土・日曜日/10:00~17:00 長野ろうきん ご融資の相談は 祝日及び振替休日(土・日曜日が祝日の場合は受付)、年末年始(12月31日~1月3日)、ゴールデンウィーク(5月3日~5月5日)を除く

長野ろうきん





環境に配慮した 植物性インキを 使用しています。

